

2012

第109期 営業のご報告

ミニディスクロージャー誌

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

ごあいさつ



日頃より、長崎銀行を格別にお引き立ていただき、心からお礼申し上げます。

さて、長崎銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくために「ミニディスクロージャー誌第109期 営業のご報告」を作成いたしました。本冊子では当行の平成23年度の経営内容や考え方などをわかりやすく説明しております。皆さまのご理解を深めることができましたら幸いに存じます。

当行は、本年11月に創業100周年という節目を迎えます。これも永年にわたる皆さまの温かいご支援の賜と衷心より感謝申し上げます。

今後とも、皆さま方のなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役頭取 **大場 剛**

○ Contents

経営方針	2
決算ハイライト	3
資産の健全性	5
金融円滑化推進への取組み	7
地域の皆さまとともに	8
財務諸表	11
株式のご案内	12
ホームページのご案内／各種お問い合わせ先	13
ネットワーク一覧	14

○ プロフィール

(平成24年3月31日現在)

創 業	● 大正元年（1912年）11月11日
資 本 金	● 41億円
総 資 産	● 2,735億円
自己資本比率	● 7.95%
預 金 残 高	● 2,579億円
貸 出 金 残 高	● 2,136億円
店 舗 数	● 30か店
行 員 数	● 332名

※計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

経営方針

経営理念

長崎銀行は、地域金融機関としてお客さまのご繁栄を願い、地域社会の発展に奉仕することを使命として、地域になくてはならない銀行をめざして、さらに努力してまいります。

「お客さま本位」のもと
「健全経営」に徹し
「地域社会に奉仕」する

経営方針

長崎銀行は経営理念の実現のために次のことに努力してまいります。

いつも「お客さま第一」の精神に基づき、より良い金融サービスの提供に努め、地域の皆さまの信頼と期待に応え得る銀行をめざします。

お客さま本位

人材の育成

経営理念
の実現

健全経営

環境の変化に柔軟かつ機敏に対応できる行動力とチャレンジ精神を持った行員の育成に努め、行員一人ひとりが持てる力を十分に発揮できる、のびのびと活動的な風通しのよい企業風土の確立をめざします。

健全経営を通して強固な経営体質を築き、地域社会の繁栄に奉仕してまいります。

経営姿勢

長崎銀行は健全経営を堅持し、地域の皆さまとともに歩む銀行であることを願い、つねに「お客さま第一」の精神に基づき、お客さまとの信頼のきずなを深めてまいりました。

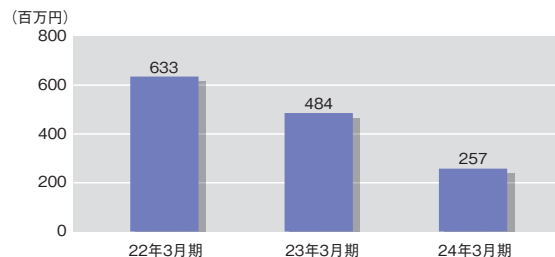
これからも、親会社である西日本シティ銀行とも十分連

携し社会の変化を先取りできる清新はつらつとした行員の育成に努め、地域金融機関としての使命をもって、地域に密着し、地域社会の発展に奉仕するとともに地域に支持される銀行をめざして努力を重ねてまいります。

損益

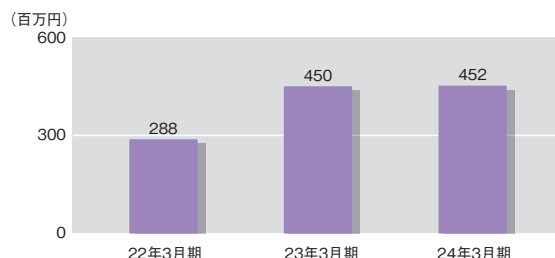
コア業務純益

コア業務純益は、貸出金利息の減少等による業務収益の減少が、預金利息、経費の減少等による業務費用の減少を上回り、前期比2億27百万円減少し、2億57百万円となりました。



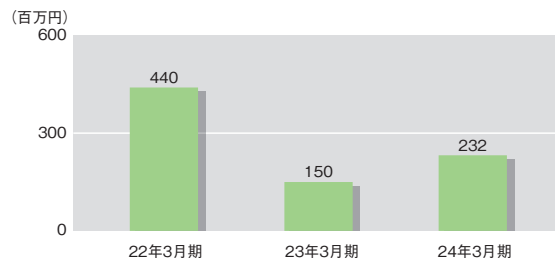
経常利益

経常利益は、貸倒引当金戻入益、償却債権取立益の計上等による臨時損益の増加が、コア業務純益の減少を上回ったことにより、前期比2百万円増加し、4億52百万円となりました。



当期純利益

当期純利益は、所有不動産の減損処理等による特別損失が減少したことにより、前期比82百万円増加し、2億32百万円となりました。

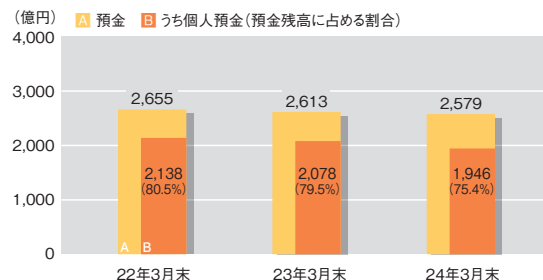


用語解説

- 1. コア業務純益とは** 預貸金業務などによる資金利益や投資信託等の販売手数料などの役務取引等収益などを含む業務粗利益から経費を差し引いたもので、銀行本来の業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。
- 2. 経常利益とは** 銀行の通常業務での利益を表したもので、通常業務で発生する収益（経常収益）から費用（経常費用）を差し引いたものです。
- 3. 当期純利益とは** 経常利益に特別に発生した利益と損失（特別利益、特別損失）と税金等を加減算したもので最終的な利益です。

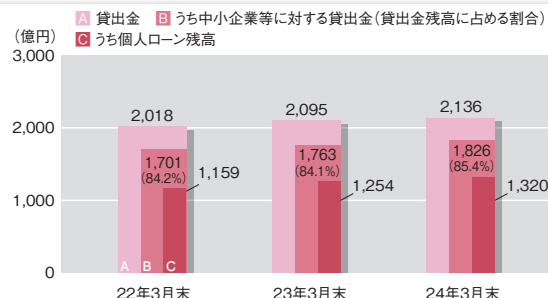
預金

預金は、個人預金を中心に積極的な営業活動を行いました
が、前期末比34億円減少し、2,579億円となりました。また、
個人預金は、前期末比132億円減少し、1,946億円となりま
した。



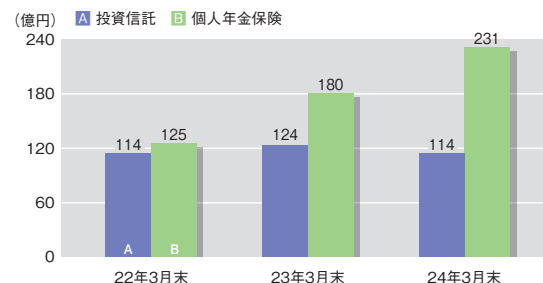
貸出金

貸出金は、個人・中小企業などのリテール部門を中心とした
資金需要に積極的な対応を行いました結果、前期末比41億
円増加し、2,136億円となりました。また、個人ローン残高
は、前期末比66億円増加し、1,320億円となりました。中小
企業等に対する貸出金残高につきましても、前期末比63億
円増加し、1,826億円となりました。



預り資産

預り資産は、投資信託残高が前期末比10億円減少し114億
円、個人年金保険販売累計額が前期末比51億円増加し231
億円となりました。



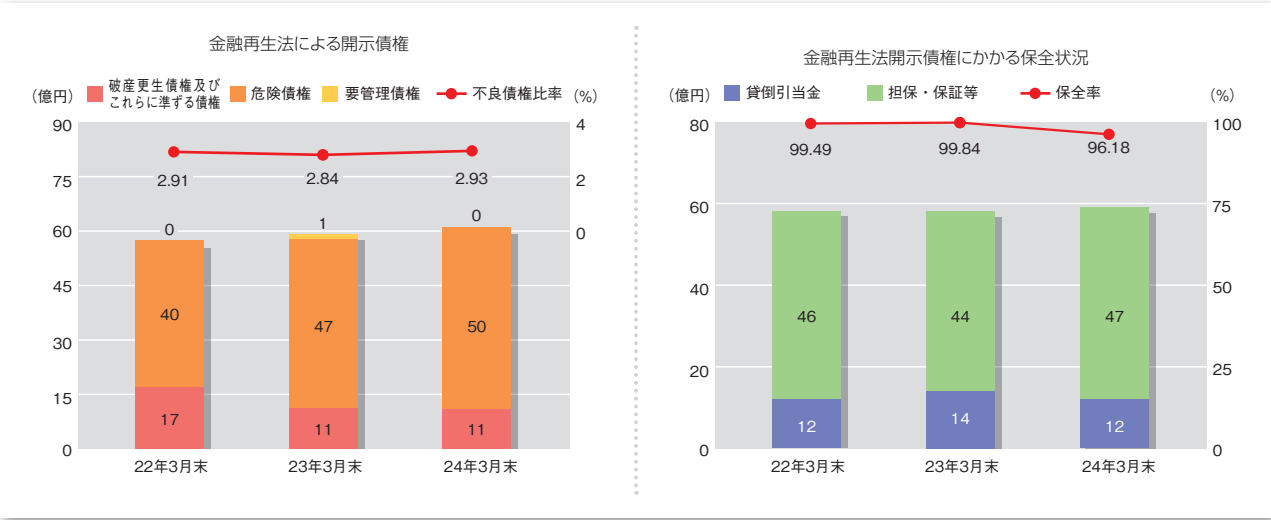
(注) 投資信託：残高、個人年金保険：販売累計額

不良債権の状況

平成24年3月末における金融再生法ベースの不良債権残高は、前期末比3億円増加し62億円となり、不良債権比率は前期末比0.09%上昇し、2.93%となりました。

また、保全率については、96.18%と将来にわたる信用リスクにも対応できる水準を確保しております。

今後も引き続き、不良債権残高の縮減を図るとともに、新規発生防止に努めてまいります。



金融再生法に基づく開示債権の状況 (平成24年3月末)

(億円)

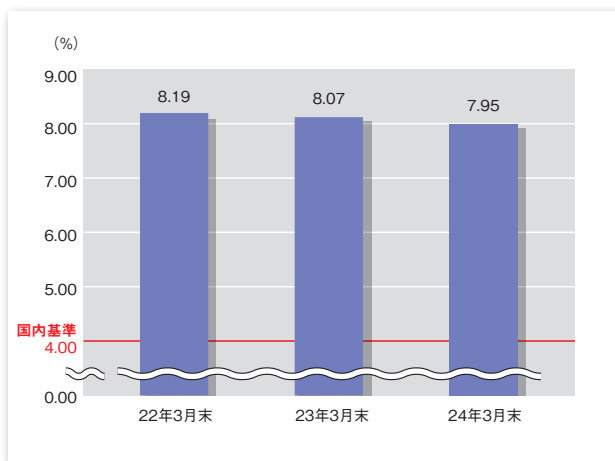
	債権額 (A)	貸倒引当金 (B)	担保・保証等 (C)	保全率 (B + C) ÷ (A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11	1	9	100.00%
危険債権	50	10	37	95.80%
要管理債権	0	0	0	58.01%
小計	62	12	47	96.18%
正常債権	2,077			
合計	2,140			

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
2. 危険債権 債務者が、経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。
3. 要管理債権 3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。
4. 正常債権 債務者の財政状況などに特段の問題が無く、上記以外に区分される債権。

自己資本比率

自己資本比率とは、総資産（資産の各項目にリスク・ウェイトを乗じて得た額の合計額）に対する自己資本の比率のことで、金融機関経営の健全性を示す重要な指標です。国内のみで営業を行っている銀行の自己資本比率は4%以上とされています。

当行の平成24年3月末の自己資本比率は、7.95%と国内基準を上回っております。



金融円滑化推進への取組み

平成21年12月の「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」の施行等を踏まえ、当行では新規のお借入れ及びお借入れ条件の変更等に係るお客さまからのご相談等に、より迅速かつ適切に対応するよう体制を強化するとともに、中小企業者の方々の経営改善支援への相談・指導といったコンサルティング機能の充実に努め、金融円滑化推進への取組みをさらに強化しております。

○ 貸付の条件の変更等の実施状況（平成24年3月末現在）

中小企業者のお客さまへの貸出

（件数：件／金額：百万円）

	申込み	実 行	謝 絶	審査中	取下げ
件 数	1,167	980	60	32	95
金 額	26,763	21,823	2,446	575	1,917

住宅資金お借入れのお客さまへの貸出

（件数：件／金額：百万円）

	申込み	実 行	謝 絶	審査中	取下げ
件 数	159	98	9	9	43
金 額	2,105	1,192	145	120	647

（注）上記計数は、債権ベースで集計しております。また、百万円単位未満は切り捨てております。

○ ご相談・お申込み、及び苦情等受付窓口の体制について

中小企業者のお客さま	住宅ローンご利用のお客さま
● すべての営業店ご融資窓口	● すべての営業店ご融資窓口 ● ながさきローンプラザ  0120-64-7171

上記窓口の営業店長を「金融円滑化相談責任者」とし、金融円滑化に関するお客さまからのご相談・お申込み、及び苦情等に対応するとともに、その内容の把握や進捗管理に努めます。

金融円滑化に関する苦情相談電話窓口

 **0120-855-875**

【受付時間】 平日9：00～17：00（銀行の休業日を除く）

お客さま相談室内に「金融円滑化対応苦情相談窓口」を設置し、お客さまからの苦情等に直接対応いたします。

○ 商談会の開催

平成24年2月、3月にお取引先の販路拡大支援を目的に、(株)阪急阪神百貨店、(株)イトーヨーカ堂、(株)セブン-イレブン・ジャパンに商品納入を希望する企業を対象とした商談会【「博多阪急 商談会」・「イトーヨーカ堂 商談会」・「セブン-イレブン 商談会」】を当行、西日本シティ銀行及び豊和銀行等の主催により開催いたしました。

○ セブン銀行とのATM利用提携について

平成23年9月より、当行のキャッシュカードをお持ちのお客さまは、全国のセブン-イレブン等に設置のセブン銀行ATMで、「お引き出し」「お預け入れ」「残高照会」のサービスをご利用いただくことができるようになりました。

○ 『ながさきポイントサービス』について

平成23年9月より、コンビニATMの開始と合わせてポイントサービスの受付を開始しました。『ながさきポイントサービス』は、お客さまのお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じてセブン銀行ATMの利用手数料無料などの各種の特典をご提供するサービスです。



○『ながさきカードローンV-CLASS』取扱開始

平成24年4月より、『ながさきカードローンV-CLASS』の取扱を開始いたしました。『ながさきカードローンV-CLASS』は、年収400万円以上の給与所得者または会社代表者の方を対象とした貸越極度額300万円のカードローンです。

まとまった出費が必要なお買い物や習い事の入会金など、それぞれの使いみちでご利用いただけます。

詳しくは、お近くの窓口または0120-296-919までお気軽にお尋ねください。



○『ながさき無担保借換住宅ローン』取扱開始

平成24年6月より、『ながさき無担保借換住宅ローン』の取扱を開始いたしました。『ながさき無担保借換住宅ローン』は、住宅ローンの借入金の借換資金として10万円以上1,000万円以内でお申込みいただけます。抵当権設定のための登記費用、司法書士の手料等がかかりませんのでとってもリーズナブルにお借換えいただけます。

詳しくは、お近くの窓口または0120-296-919までお気軽にお尋ねください。



○住宅ローンのご相談は「ながさきローンプラザ」まで！

「土日にゆっくり住宅ローンの相談をしたいな。」

様々な生活スタイルのお客さまが気軽に住宅ローンについてご相談いただけるように、土・日曜日の相談窓口として「ながさきローンプラザ」を開設しております。

ご自宅の新築・ご購入、既存の住宅ローンのお借換えなどの住宅に関するローンについてお気軽にご相談ください。

(注) 営業時間、営業日については、右表をご覧ください。

◎住宅（新築・購入） ◎アパート ◎借り換え

資金計画、お借り入れについてご相談を承っております！

個人のお客さまをはじめ、ハウスメーカーの方もお気軽にお立ち寄りください。

◎平日／AM10:00～PM7:00
◎土・日曜日／AM 9:00～PM5:00

※但し、毎週水曜日、祝日（祝日が日曜日の場合翌月曜日）、12/31～1/3は定休日

◎ながさきローンプラザ

フリーダイヤル
0120-64-7171
携帯・PHS OK

長崎市栄町1-15 長崎銀行別館 1F
TEL 095-829-4371 FAX 095-829-4372



○ 市民大清掃への参加

美しいまちづくりに対する市民意識の高揚を図り、快適な環境を築いていくことを目的として、毎年長崎市で行われる「市民大清掃」に当行からも多くの役職員が参加しております。本店近くにある眼鏡橋周辺をはじめとして本支店周辺などを清掃し、きれいなまちづくりに取り組んでおります。



○ 長崎くんちへの参加

「長崎くんち」は毎年10月7日から3日間行われる長崎市の氏神・諏訪神社の秋の大祭で、国指定重要無形民俗文化財にも指定されております。奉納踊りを担当する踊町、祭りの世話役にあたる年番町は旧長崎市内の各町が交代でつとめており、支店のある町や行員の住む町が当番にあたるときは積極的に参加し、地域の皆さまのお手伝いをさせていただいております。



○ 視覚障がい者対応ATM、点字ブロックの設置

当行では視覚障がいをお持ちのお客さまにも安心してお取引いただけるよう音声案内機能付ATMの設置を進めております。

現在21か店と2箇所の店舗外キャッシュコーナーに設置しております。(平成24年5月末現在)

また、障がいをお持ちのお客さまや高齢者への金融取引の利便性向上の取組みとして千歳支店に点字ブロックとインターフォンを設置しております。



財務諸表

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	54,648
現金	4,213
預け金	50,434
商品有価証券	3
商品国債	3
貸出金	213,683
割引手形	1,620
手形貸付	3,917
証書貸付	197,380
当座貸越	10,764
その他資産	1,475
未決済為替貸	14
前払費用	5
未収収益	398
その他の資産	1,057
有形固定資産	4,862
建物	692
土地	3,624
リース資産	88
その他の有形固定資産	457
無形固定資産	101
ソフトウェア	80
その他の無形固定資産	20
繰延税金資産	364
支払承諾見返	123
貸倒引当金	△1,720
資産の部合計	273,541

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	257,941
当座預金	3,399
普通預金	58,853
貯蓄預金	364
通知預金	150
定期預金	191,467
定期積金	841
その他の預金	2,865
借入金	4,000
借入金	4,000
その他負債	1,325
未決済為替借	30
未払法人税等	21
未払費用	942
前受収益	56
従業員預り金	0
給付補てん備金	0
リース債務	88
資産除去債務	23
その他の負債	161
退職給付引当金	645
役員退職慰労引当金	45
睡眠預金払戻損失引当金	30
偶発損失引当金	72
再評価に係る繰延税金負債	781
支払承諾	123
負債の部合計	264,966
純資産の部	
資本金	4,121
資本剰余金	2,500
その他資本剰余金	2,500
利益剰余金	633
利益準備金	90
その他利益剰余金	543
繰越利益剰余金	543
自己株式	△35
株主資本合計	7,219
土地再評価差額金	1,356
評価・換算差額等合計	1,356
純資産の部合計	8,575
負債及び純資産の部合計	273,541

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	5,991
資金運用収益	5,005
貸出金利息	4,705
有価証券利息配当金	0
コールローン利息	6
預け金利息	292
その他の受入利息	0
役務取引等収益	633
受入為替手数料	128
その他の役務収益	504
その他経常収益	352
貸倒引当金戻入益	103
償却債権取立益	120
その他の経常収益	128
経常費用	5,538
資金調達費用	546
預金利息	473
借入金利息	64
その他の支払利息	7
役務取引等費用	767
支払為替手数料	20
その他の役務費用	746
その他業務費用	0
商品有価証券売買損	0
営業経費	4,103
その他経常費用	122
貸出金償却	79
その他の経常費用	42
経常利益	452
特別利益	0
固定資産処分益	0
特別損失	176
固定資産処分損	10
減損損失	159
その他の特別損失	6
税引前当期純利益	276
法人税、住民税及び事業税	11
法人税等調整額	32
法人税等合計	44
当期純利益	232

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額	科目	金額
株主資本		利益剰余金合計		評価・換算差額等	
資本金		当期首残高	572	土地再評価差額金	
当期首残高	4,121	当期変動額		当期首残高	1,298
当期変動額	—	利益準備金の積立	—	当期変動額	
当期変動額合計	—	剰余金の配当	△225	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	58
当期末残高	4,121	当期純利益	232	当期変動額合計	58
資本剰余金		土地再評価差額金の取崩	53	当期末残高	1,356
その他資本剰余金		当期変動額合計	60	評価・換算差額等合計	
当期首残高	2,500	当期末残高	633	当期首残高	1,298
当期変動額	—	自己株式		当期変動額	
当期変動額合計	—	当期首残高	△35	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	58
当期末残高	2,500	当期変動額		当期変動額合計	58
資本剰余金合計		自己株式の取得	△0	当期末残高	1,356
当期首残高	2,500	当期変動額合計	△0	純資産合計	
当期変動額	—	当期末残高	△35	当期首残高	8,456
当期変動額合計	—	株主資本合計		当期変動額	
当期末残高	2,500	当期首残高	7,158	剰余金の配当	△225
利益剰余金		当期変動額		当期純利益	232
利益準備金		剰余金の配当	△225	自己株式の取得	△0
当期首残高	45	当期純利益	232	土地再評価差額金の取崩	53
当期変動額	—	自己株式の取得	△0	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	58
利益準備金の積立	45	土地再評価差額金の取崩	53	当期変動額合計	119
当期変動額合計	45	当期変動額合計	60	当期末残高	8,575
当期末残高	90	当期末残高	7,219		
その他利益剰余金					
繰越利益剰余金					
当期首残高	527				
当期変動額	—				
利益準備金の積立	△45				
剰余金の配当	△225				
当期純利益	232				
土地再評価差額金の取崩	53				
当期変動額合計	15				
当期末残高	543				

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 株式のご案内

決 算 日	毎年3月31日に決算を行います。
定 時 株 主 総 会	毎年4月1日から3か月以内に開催いたします。
配 当 金	毎年3月31日最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。 なお、中間配当を行う場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
基 準 日	定時株主総会の基準日については3月31日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公 告 掲 載 新 聞	「日本経済新聞」及び「西日本新聞」に掲載いたします。

株 主 名 簿 管 理 人	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番4号 日本証券代行株式会社
株 式 事 務 取 扱 場 所	〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目14番2号 日本証券代行株式会社福岡支店 電話 福岡 (092) 741-0284
郵便物送付先 お 問 合 せ 先	〒137-8650 東京都江東区塩浜2丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部 (住所変更等用紙のご請求) ☎0120-707-842 (その他のご照会) ☎0120-707-843
同 取 次 所	日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

ホームページのご案内／各種お問い合わせ先

○ ホームページのご案内

ホームページにて当行の商品情報、
キャンペーン情報などを掲載しております。

<http://www.nagasakibank.co.jp>



○ 各種お問い合わせ先

● 当行各種お問い合わせ先

お問い合わせ内容	受付時間	連絡先
通帳・カード・印鑑の紛失・盗難のお届け	月～金曜日 (銀行の休業日を除く) 8:45～18:00	各お取引店
	24時間365日	ATM監視センター 095-849-6092
苦情・ご意見・ご要望等	月～金曜日 (銀行の休業日を除く) 9:00～17:00	人事総務部 お客さま相談室 095-829-4100

● 全国銀行協会相談室

「全国銀行協会相談室」は、銀行に関する様々なご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、全国銀行協会が運営しています。ご相談・ご照会等は無料です。

詳しくは、全国銀行協会のホームページ (<http://www.zenginkyo.or.jp/adr/>) をご参照ください。

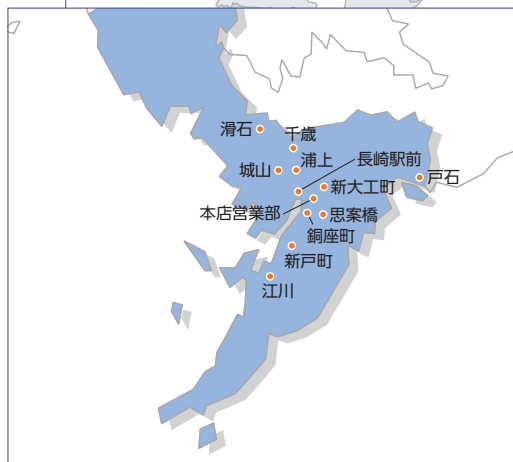
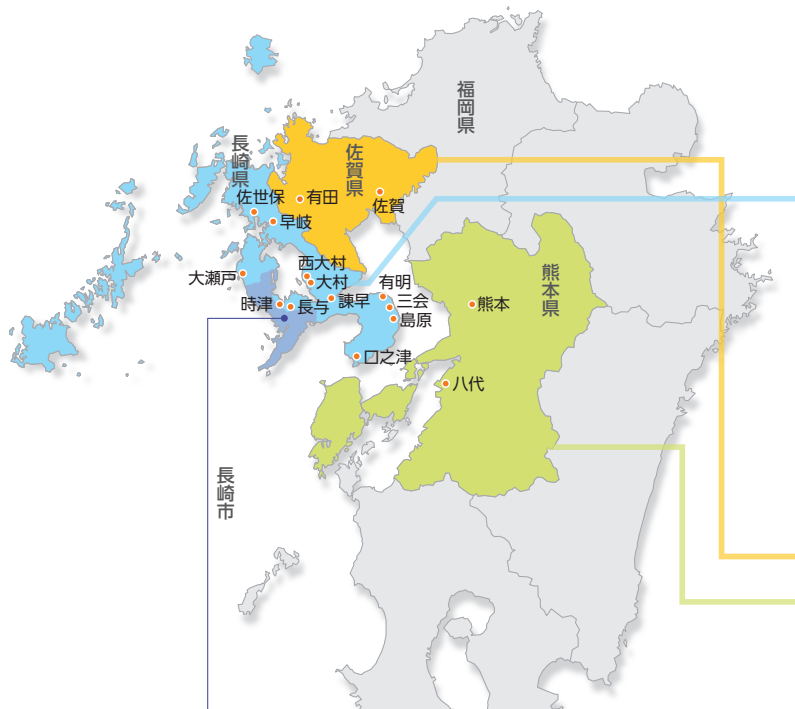
また、「全国銀行協会相談室」がお客さまからの苦情の申出を受け、原則として2ヶ月を経過してもトラブルが解決しない場合には、「あっせん委員会」をご利用いただけます。詳しくは全国銀行協会にお尋ねください。

電話番号	受付時間
0570-017109 または 03-5252-3772	月～金曜日 (銀行の休業日を除く) 9:00～17:00

※全国銀行協会は銀行法及び農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。

ネットワーク一覧

店舗配置図 (平成24年5月31日現在)



店舗一覧

(平成24年5月31日現在)

長崎市	◎☆本店営業部	☎095-825-4161
	◎☆銅座町支店	☎095-826-9261
長崎県	◎☆千歳支店	☎095-849-1130
	◎☆浦上支店	☎095-844-0104
	◎☆新大工町支店	☎095-826-6361
	☆思案橋支店	☎095-826-7146
	☆長崎駅前支店	☎095-826-9338
	◎☆滑石支店	☎095-856-2161
	☆江川支店	☎095-878-5115
	☆城山支店	☎095-847-1020
	☆新戸町支店	☎095-878-1709
	◎☆戸石支店	☎095-830-1121
	◎☆長与支店	☎095-883-6221
	◎時津支店	☎095-840-2230
	◎☆諫早支店	☎0957-22-3347
	◎大村支店	☎0957-52-3181
	◎☆島原支店	☎0957-62-4121
	◎☆口之津支店	☎0957-86-4151
	◎☆有明支店	☎0957-68-1131
	☆三会支店	☎0957-62-6868
	☆西大村支店	☎0957-53-6210
	◎☆佐世保支店	☎0956-22-6171
	☆早岐支店	☎0956-38-3151
	◎大瀬戸支店	☎0959-22-0073
佐賀県	☆佐賀支店	☎0952-24-2281
熊本県	☆有田支店	☎0955-42-4104
	☆熊本支店	☎096-352-7155
	☆八代支店	☎0965-32-3161

店舗外キャッシュコーナー

(平成24年5月31日現在)

ATM	◎☆三原台病院
	◎夢彩都
	◎住吉
	◎昭和田
	◎道の尾
	◎☆みらい長崎ココウォーク
	◎浜町
	◎アミュープラザ長崎
	◎滑石ショッピングセンター
	◎ジョイフルサンショッピングプラザ江川店
	◎イオン時津ショッピングセンター
	◎イオン東長崎ショッピングセンター
	◎福田
	◎イオン大村ショッピングセンター
	◎まるたか富の原店

(注) ◎…土曜日、日曜日、祝日にATMコーナーがご利用いただけます。

☆…視覚障がい者対応ATM(音声案内機能付ATM)を設置しております。



発行2012年6月 編集／長崎銀行 総合企画部
〒850-8666 長崎市栄町3番14号 電話095-825-4151
<http://www.nagasaki.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

